

2010 年度 高知市の予算概要



■	主な項目	 3
①	新しい価値を創造発信する都市	 4～6
②	いきいきと輝き安心して暮らせる都市	 7～11
③	環境と共生する安全で快適な都市	 12・13
④	実現に向けてのしくみづくり	 14

道路や河川、公園、住宅に 26,120円



借入金の返済に 79,042円



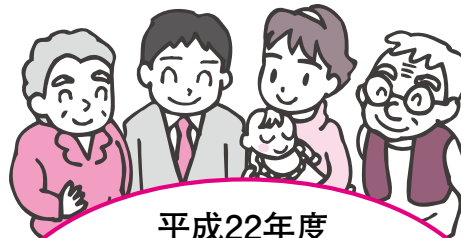
健康に 14,992円



福祉などに 172,595円



教育・文化に 26,305円



平成22年度
市民1人当たりの
一般会計予算額

378,221円
(人口341,070人)

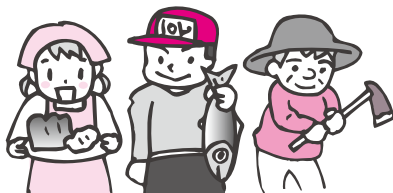
清掃に 9,801円



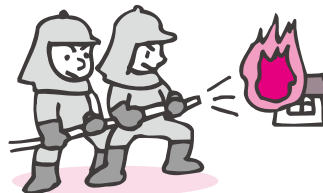
窓口サービスなどに 28,946円



商工業、農林水産業に 10,488円



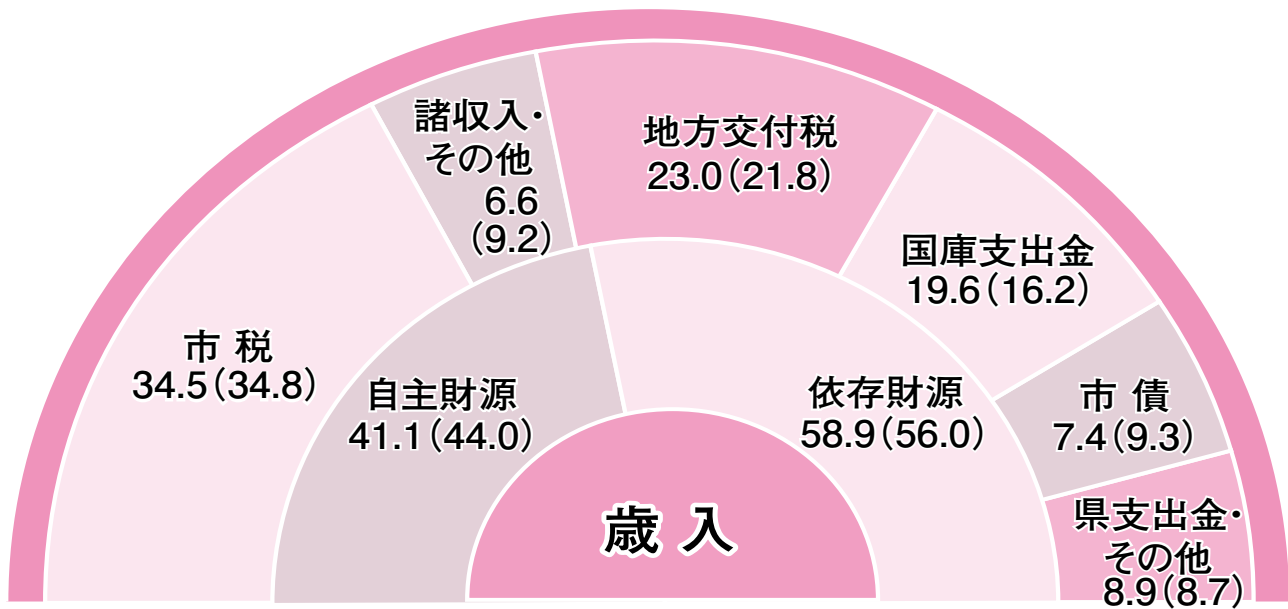
消防に 9,932円



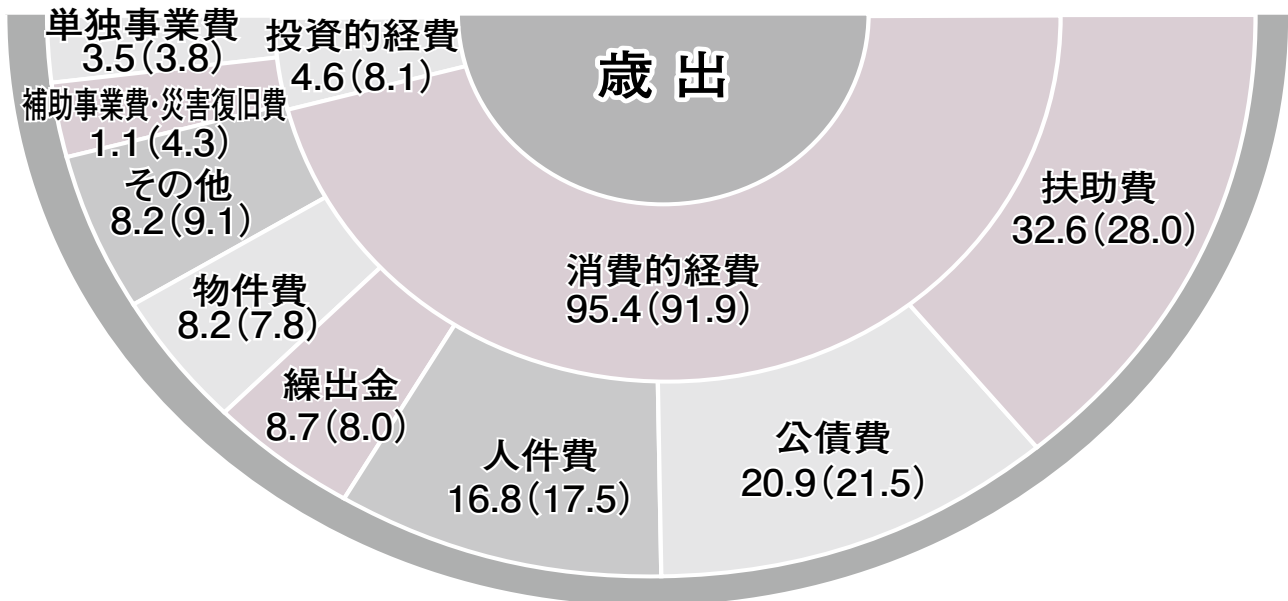
※一般会計のみで、特別会計、企業会計は含みません

※人口はH 22.2.1 現在の住民基本台帳人口

高知市 平成22年度一般会計予算



総額1,290億円 (1,312億円)



※注 数字は構成比%、()は平成21年度当初予算

平成 22 年度高知市予算の主な項目

1	新しい価値を 創造発信する都市 306 億 3,170 万円	◆にぎわいの都市空間整備 31 億 1,315 万円 ◆発展を支える総合交通体系の整備 19 億 3,730 万円 ◆出会いと発見を育む観光・コンベンションの振興 216 億 2,051 万円 ◆新しい価値を生み出す商工業の振興 24 億 4,514 万円 ◆都市と調和した農林漁業の振興 15 億 28 万円 ◆世界とふれあう多様な交流の推進 1,532 万円
2	いきいきと輝き 安心して暮らせる都市 716 億 6,126 万円	◆未来を拓く土佐っ子の育成 256 億 8,876 万円 ◆生きがい輝く生涯学習・スポーツの環境づくり 14 億 2,945 万円 ◆文化と歴史を育むまちづくり 4 億 7,327 万円 ◆健やかに暮らせる環境づくり 18 億 3,821 万円 ◆やさしさあふれる高齢社会づくり 95 億 6,460 万円 ◆自立いきいき障害者福祉の充実 67 億 1,020 万円 ◆生活を支える社会保障の充実 232 億 4,230 万円 ◆保健・医療・福祉の総合基盤づくり 19 億 3,160 万円 ◆人権と平和が尊重される社会づくり 6 億 5,342 万円 ◆男女共同参画社会づくり 1 億 2,945 万円
3	環境と共生する 安全で快適な都市 249 億 7,891 万円	◆災害に強いまちづくり 43 億 1,371 万円 ◆地球環境に貢献する循環型社会の構築 41 億 8,894 万円 ◆自然と共生するまちづくり 173 万円 ◆海と森が映える水とみどりのまちづくり 8 億 1,381 万円 ◆快適で安全な生活環境づくり 156 億 6,072 万円
4	実現に向けての しくみづくり 12 億 6,710 万円	◆市民との協働 5 億 9,980 万円 ◆広域的な連携 638 万円 ◆情報化の推進 6 億 3,079 万円 ◆行財政新システムの確立 3,013 万円

1. 新しい価値を創造発信する都市

306 億 3,170 万円



■にぎわいの都市空間整備に 31 億 1,315 万円

◇都市中心核の形成促進に向けて、高知駅周辺土地区画整理などに 14 億 4,045 万円計上

・市街地中心部への居住推進や高齢者の居住の安定に向けて、優良賃貸住宅推進に 6,500 万円を措置

・良好な市街地の形成のため、弥右衛門土地区画整理に 1 億 4,000 万円、潮江西部土地区画整理に 190 万円を計上、旭駅周辺地区整備計画策定に 2,170 万円を措置、都市計画基礎調査として 401 万円、鏡吉原地区、長浜地区等の地籍調査事業に 1 億 4,686 万円を計上

◇景観形成推進として 392 万円を計上。うち景観形成誘導助成や大規模建築物等のオープンスペース、屋上・壁面の緑化誘導等を目的とした助成などに 387 万円を計上

◇その他の都市空間整備として 10 億 5,182 万円を計上。うち弥右衛門、潮江西部、高知駅周辺の土地区画整理事業の換地処分に伴う土地区画整理清算金に 7 億 600 万円を計上するとともに、一定規模以上の建築物に対する建築物構造計算適合性判定に 2,202 万円を計上

■発展を支える総合交通体系の整備に 19 億 3,730 万円

◇街路整備に 5 億 7,960 万円

・上町 2 丁目南城山線鴨部工区、旭町福井線第 3 工区の 2 路線 2 工区を継続して整備

◇道路新設改良に 1 億 5,800 万円

・秦 3 号線ほか 4 路線を継続整備するほか、過疎地域道路整備として鏡 10 号線、土佐山 3 号線ほかを整備

◇橋梁整備に 450 万円を計上

◇公共交通対策事業として鉄道軌道輸送高度化事業補助に 1,783 万円、廃止代替バス運行助成に 6,103 万円を計上するほか、新たに高知城前電停のバリアフリー化事業に対する補助 306 万円、公共交通やその対策のあり方についての調査検討に着手する公共交通施策推進事業に 37 万円を措置

◇人にやさしい交通環境の整備に 2 億 7,550 万円

・生活道路改良事業に 1 億 3,350 万円、道路舗装に 3,900 万円、道路網再編成に 2,500 万円、人にやさしい道づくりに 300 万円を計上

・交通安全施設整備では、カーブミラーやガードレール、安全柵の設置等に 7,500 万円を計上

◇その他の総合交通対策として 8 億 3,739 万円を計上

■出会いと発見を育む観光・コンベンションの振興に 216 億 2,051 万円

◇新しい観光魅力の創造に 216 億 1,590 万円

・観光土佐共同キャンペーン等の新しい観光高知の推進事業に 744 万円を計上

◇イメージアップ土佐・観光誘致事業として 4,635 万円

・よさこい祭りの振興として、よさこいシリーズ観光宣伝に 200 万円、よさこい振興に 85 万円、原宿で開催されるスーパーよさこいへの参加に対する助成として 100 万円を措置

・プロ野球キャンプ対策強化に 1,000 万円、観光周遊バス運営支援に 100 万円を計上

・2010 年 NHK 大河ドラマ「龍馬伝」の放送を契機に龍馬のふるさと高知への観光客誘致を図るための龍馬伝推進事業に 2,400 万円を計上

・食をはじめとする高知の新しい観光魅力による観光 P R に 200 万円を計上

◇土佐のまつり・にぎわい事業に 1,052 万円

・よさこい祭り補助 800 万円とともに、土佐のまつり補助に 252 万円を計上

◇観光協会事業に 7,377 万円

・観光協会が実施するよさこい全国大会、納涼花火大会、龍馬まつりなど観光客誘致事業補助に 5,410 万円、よさこいシリーズ観光宣伝など観光宣伝事業補助に 933 万円、観光案内所運営、ボランティアガイド育成など観光客受入事業補助に 1,033 万円を計上

◇桂浜公園整備に 533 万円

◇収益事業に 193 億円

◇国民宿舎運営事業に 19 億 3,500 万円

◇その他の観光振興対策として、龍馬の生まれたまち記念館の管理運営に 2,202 万円、街路市活性化推進に 154 万円を計上

◇コンベンションの振興として大会等歓迎事業に 150 万円、高知県観光コンベンション協会運営補助に 310 万円措置

■新しい価値を生み出す商工業の振興に 24 億 4,514 万円

◇商工・流通基盤の強化に 5 億 2,688 万円

・TMO 事業推進などの中心商店街等活性化推進に 300 万円、中心市街地等の空き店舗利用の新規創業者等に対する空き店舗活用支援に 135 万円、中央公園で年末年始に開催するイルミネーションフェスタに 50 万円を計上するとともに、新たに中心商店街常設のアンテナショップの運営に対する補助 1,066 万円を措置

・中心市街地活性化として中心市街地活性化計画推進事業に 1,000 万円計上

・中小企業団体や商店街団体の活性化支援として産業活性化共同事業補助に 305 万円、近隣商店街活性化推進に 32 万円を措置するとともに、産業活性化融資預託に 4 億 8,370 万円を計上

・県都高知市の中心市街地の活性化や商店街の再生のための歴史・食・文化をテーマとした活性化プランによるはりまや橋から高知城までの東西軸エリアのブラッシュアップに 400 万円を措置

◇創業・起業の促進に 4 億 2,312 万円

・企業誘致推進・創業支援事業に 151 万円、企業立地助成金に 6,317 万円を計上。長浜産業団地事業としては 3 億 5,843 万円を措置

◇県外での各種商談会への地場産品等の出展費用助成等の販路拡大・商品力の向上に 84 万円、地場産品の付加価値や高知ブランド力を高めて地産外商を推進するため、見本市への出展に対する助成等に 400 万円を計上

・ポートセールスの推進に 301 万円を措置

◇勤労者対策の充実に 5 億 8,420 万円

・高知勤労者福祉サービスセンターの貸付預託に 6,500 万円、運営補助に 1,585 万円、健康関連事業補助として 48 万円、加入者の拡大を図る加入促進事業に 27 万円を措置

・高年齢者就業機会確保事業等補助に 1,980 万円、こうち勤労センター改築事業利子補助に 202 万円、勤労者交流館の管理運営に 978 万円を計上

・若年失業者、新卒就職未内定者を対象としてスキルアップ研修等を行う若者就職応援セミナーに 640 万円、市独自の雇用の発掘や就職の斡旋を行う無料職業紹介事業に 21 万円を計上したほか、自発的な雇用創造事業に対して国が支援する事業である地域提案型雇用創造促進事業に 1,131 万円を措置

・国の交付金による失業者の就業機会の創出・提供等により生活の安定を図る緊急雇用創出事業に 46 事業、3 億 4,085 万円を計上するとともに、地域の実情に応じた創意工夫ある事業で、地域における継続的な雇用機会を創出するふるさと雇用再生事業に 3 事業、8,198 万円を措置

・さらに市単独の雇用対策として 2,059 万円を計上、うち動物広場ふれあい事業に 199 万円、花ストリート整備に 548 万円、環境美化・ごみ減量に 1,311 万円を措置

◇中央卸売市場の充実強化に 6 億 9,400 万円

■都市と調和した農林漁業の振興に 15 億 28 万円

◇農業経営の高度化に 2,958 万円

・地域農業育成に 2,283 万円計上，うち営農支援事業補助に 284 万円，水田農業構造改革対策に 110 万円，農業生産改善対策資金利子補助に 204 万円，農業経営基盤強化資金利子補助に 537 万円，園芸農業レンタルハウス整備事業補助に 308 万円，農業用廃プラスチック処理推進として回収処理費の一部助成に 79 万円，環境保全型農業推進事業補助に 66 万円，農産物輸出促進事業補助に 91 万円，地域ぐるみで農地や水を守る効果の高い共同活動に対する交付金に 132 万円，環境保全に向けた営農活動に対する交付金に 388 万円を措置するとともに，水稻生産作業の効率化に資する代掻き機等の導入に対して 80 万円助成

・その他の農業振興対策として，新たに第一次産業と他産業との連携に資するため，生産者と企業との連携した商品開発を行う農商工連携事業に 95 万円措置

◇農業の担い手確保と育成に 158 万円

◇土地基盤整備に 1 億 8,870 万円

・土地改良事業として 9,439 万円を計上，うち市単土地改良事業に 4,500 万円，未登記農道等登記事業に 50 万円，土地改良施設適正化事業等に 3,862 万円，ふるさと農道登記事業に 100 万円，耕地自然災害防止事業に 240 万円，塩水化対策事業に 180 万円計上
・湛水防除事業に 9,430 万円を計上，うち排水機維持管理に 9,361 万円，揚水機・堰維持管理補助に 69 万円を措置

◇市有林造林事業等の森林保護育成に 1,466 万円を計上，うち森林保全推進事業に 30 万円，防潮林の整備に 200 万円，企業の支援による協働の森づくり事業に 400 万円を措置

◇林業基盤整備に 9,307 万円措置，うち造林支援事

業補助に 500 万円，森林総合整備補助に 561 万円，林道開設改良に 450 万円，森林整備地域活動支援に 3,662 万円，林道舗装事業に 2,000 万円，高性能林業機械等整備補助に 1,540 万円を計上

◇漁業資源の拡大や漁場整備事業等の漁業基盤整備に 529 万円を計上

◇その他の農林漁業振興に 11 億 6,684 万円

・鏡・土佐山地区等の中山間地域の振興に 1 億 9,352 万円を計上，うち鏡文化ステーション R I O の管理運営に 650 万円，鏡吉原ふれあいの里の管理運営に 216 万円，土づくりセンターの管理運営に 407 万円，夢産地とさやま開発公社の運営補助に 1,321 万円，集落等の主体的な取組による中山間農業活性化事業補助に 580 万円，夢産地とさやま開発公社が行う就農研修支援事業補助に 369 万円，企業の支援によるユズ産地化対策事業補助に 100 万円，市民の森整備事業に 1,200 万円を計上

・春野地域の振興に 1 億 2,457 万円を計上，うち園芸農業レンタルハウス整備事業に 8,297 万円助成

・農業集落排水事業では，平和団地の処理施設の老朽化に伴い，春野東部地区の効率的な污水处理を図るため，農業集落排水施設の実施設計に 2,300 万円を計上

■世界とふれあう多様な交流の推進に 1,532 万円

◇広域交流の推進として，北見市姉妹都市交流に 15 万円を措置

◇国際交流の推進では，外国青年国際交流員招致に 1,051 万円，自治体職員協力交流に 240 万円，国際交流事業補助に 45 万円，蕪湖市友好都市交流事業に 180 万円を措置



2. いきいきと輝き安心して暮らせる都市

716 億 6,126 万円



■未来を拓く土佐っ子の育成に 256 億 8,876 万円

◇子育て支援の充実に 190 億 8,849 万円

・保育内容の充実に 5 億 3,600 万円を計上。うち障害児加配保育士雇用補助に 1 億 8,900 万円，延長保育促進事業補助に 1 億 2,200 万円，早出居残りパート職員雇用補助に 9,200 万円，一時保育促進事業補助に 1,565 万円，ほのぼの保育に 2,976 万円，家庭支援推進保育に 4,490 万円を計上するとともに，新たに子どもを安心して育てることができる体制の拡充を図るため，幼稚園型認定こども園の運営に対する補助に 4,269 万円を措置

・保育所施設整備に 1 億 8,635 万円を計上。うち愛善保育園等用地取得に 1 億円，民間保育所改築事業補助に 5,130 万円，新たに幼稚園型認定こども園への移行に係る施設改修に対する補助 3,504 万円を措置

・保育所運営に 88 億 290 万円，うち民間保育所に 55 億 517 万円，市立保育所に 32 億 9,773 万円措置

・児童手当に 4 億 1,311 万円，児童扶養手当に 21 億 500 万円，災害遺児手当に 75 万円，心身障害児福祉年金に 269 万円を計上とともに，新たに子ども手当 52 億 4,561 万円を措置

・乳幼児医療助成では，5 億 4,621 万円を計上，うち入院に 1 億 3,672 万円，通院等に 3 億 8,348 万円を計

上

・助産施設措置に 3,015 万円

・ひとり親家庭医療費助成に 2 億 8,885 万円

・母子生活支援施設に 3,588 万円を計上。うち母子生活支援施設の措置費として 3,204 万円，民間母子生活支援施設「ちぐさ」の整備補助として 384 万円を措置

・母子寡婦福祉資金貸付事業に 1 億 6,800 万円

・幼稚園就園奨励等に 1 億 8,257 万円を計上，うち市単独事業として，国補助対象外の保護者に対し，補助制度の基準を緩和し補助する措置として 362 万円を計上するとともに，心身障害児の就園する私立幼稚園に対する補助として 875 万円措置

・その他の子育て支援に 5 億 4,437 万円を計上。うち子育て短期支援事業に 277 万円，病児・病後児保育に 1,612 万円，子育て支援センター事業として母子生活支援施設に 724 万円，健康福祉センターに 784 万円を計上するとともに，民営保育所 4 園に設置する地域子育て支援センター事業に 1,742 万円，保育と仕事が両立できるよう変則的な保育ニーズ等に対応するファミリー・サポート・センター事業に 1,300 万円，子ども家庭支援センターの事業運営に 299 万円，親子絵本ふれあい事業に 116 万円，育児支援家庭訪問事業に 604 万円を計上。また新たに東部地域

での子育て支援拠点とする子育て支援センター整備に4,000万円を措置するなど、子育て支援に1億1,510万円を措置。母子・寡婦・父子福祉対策としては、母子家庭就業・自立支援センター運営に443万円、母子家庭自立支援教育訓練給付に19万円、母子家庭高等職業訓練促進給付に8,821万円、母子自立支援プログラム策定事業に56万円を計上するなど9,859万円を措置

◇学校教育の推進に5億5,691万円を計上

・基礎学力の定着と学力の向上に8,925万円措置、うち教員志望の大学生等による児童生徒の学習支援として学習チューター派遣事業に281万円を計上するとともに、中学校における生徒の学習習慣の確立に向けて、放課後学び場づくり推進事業に87万円、中学校学習習慣確立推進事業に8,073万円を計上

・その他の学校教育の推進に4億6,766万円を計上、うち要保護・準要保護児童生徒対策に4億6,133万円、特別支援教育就学奨励に632万円措置

◇教員の指導力の向上に1,093万円

・教職員研修推進に356万円、中核市教育委員会教職員研修に541万円、教員の資質向上に向けた集中研修を行う高知教師塾開催事業に195万円を措置

◇学校教育の連携として中学生体験活動推進に65万円を計上

◇特色ある学校づくりの推進に1億19万円

・外国青年招致など国際理解教育推進に7,631万円、うち小学校における外国語活動推進事業に1,680万円を計上

・学校個性化推進は、県森林環境保全基金を活用し

て森林や山に対する理解を深める森林環境教育推進に219万円、いきいき土佐っ子育て事業に647万円、シニアネットワーク推進に64万円、学校個性化推進に900万円、教育先進校創出事業に500万円、地域教育推進に24万円、子どもよさこい支援に32万円を計上

◇学校施設の充実に12億6,337万円

・児童数の増加による教育環境の改善を図るために、初月小学校改築事業に2,000万円を計上するとともに、23年度まで2か年の継続事業で実施する潮江東小学校屋内運動場改築事業に1億8,000万円を措置

・学校施設の整備として、小学校施設整備に1億8,900万円、中学校施設整備に5,800万円、商業高校整備に1億2,350万円、養護学校の整備に100万円、かがみ幼稚園の施設整備に100万円、外郭団体の負債の低減を目的に、財団法人高知市学校建設公社の長期借入金解消事業に4億円を措置、うち小学校施設整備では新堀小学校リニューアルとしてプールフレッシュ工事に6,500万円、商業高校整備では、図書館食堂棟耐震補強整備に1億1,500万円を計上

・学校教材の整備に2億9,087万円を措置、うち小学校に1億4,744万円、中学校に9,076万円、商業高校に674万円、養護学校等に1,198万円、学校図書整備に3,394万円を計上

◇学校情報化の推進に1億7,063万円

・学校教育情報化システム管理に1億4,950万円、商業高校情報処理教育推進に2,113万円を計上

◇青少年の健全育成に8億6,103万円

・姉妹・友好都市教育交流推進に176万円を計上



・心の教育推進では、心のふれあい支援事業に498万円、学校カウンセラー推進事業に2,349万円、小・中学校で連携した不登校・いじめ等対策の取組に759万円を措置

・青少年健全育成に1億3,606万円、うち子ども・学校・地域の安全運動推進事業に4万円、子どもの週末支援事業に19万円、放課後子ども教室の管理運営に1,544万円を計上するとともに、新たに小学4年生から6年生を対象とした放課後学習室運営事業に1,654万円措置

・放課後児童クラブの運営に5億5,792万円を計上

・青年センター事業に3,143万円計上

・補導センター事業に4,751万円、うち問題行動や非行型の不登校児童生徒等の自立を支援する児童生徒自立支援教室運営事業に246万円を計上

・工石山青少年の家事業に5,026万円を計上

◇その他の学校教育事業では、教育指導運営等事業に8億9,718万円、うち教育研究奨励事業に288万円、奨学資金に7,488万円、卒業生支援補助員配置事業に264万円、特別支援教育支援員配置事業に2,302万円を計上するとともに、新たに学校における道徳教育の充実を図る道徳教育重点推進事業に90万円、新教育課程への移行に対応するための新教育課程拠点校事業に160万円を措置、また、小学校教育事業に16億9,485万円、中学校教育事業に3億3,521万円措置、商業高校教育事業に6億960万円を計上、養護学校等教育事業は6,181万円を措置、幼稚園教育事業には3,783万円を計上

■生きがい輝く生涯学習・スポーツの環境づくりに14億2,945万円

◇生涯学習活動の支援では、公民館事業等に1億680万円、図書館事業に4億17万円を計上、その他の生涯学習支援は1億9,357万円を措置

◇生涯スポーツ活動の推進として7億2,889万円

・スポーツ活動推進として8,356万円、うち運動部活動等推進に594万円、体育指導委員研修事業に43万円、高知市スポーツ賞の推進に40万円、総合型地域スポーツクラブ育成に11万円、障害者スポーツ活動推進に9万円、指導者養成・各種大会等推進事業に7,603万円を計上

・学校体育施設開放に1,428万円を計上

・総合運動場に3億7,185万円を計上、うち社会体育施設の管理、各種スポーツ教室の開催、体育団体の指導等の運営管理を委託する財団法人高知市スポーツ振興事業団への運営補助として3,189万円を計上、また、総合運動場の改修に130万円、陸上競技場の

改修に300万円を計上

・東部総合運動場の施設管理に2億655万円を計上

・清掃工場の余熱を利用した温浴施設ヨネツこうちの管理運営に2,903万円を計上

・針木運動公園の管理運営に384万円、城ノ平運動公園の管理運営に545万円、土佐山運動広場の管理運営に206万円、西川複合集会所の管理運営に6万円、春野スポーツ施設の管理運営等に1,218万円を計上

■文化と歴史を育むまちづくりに4億7,327万円

◇芸術・文化活動の支援に3億6,811万円

・文化プラザの管理運営などに2億9,961万円を計上

◇自由民権記念館の運営など文化活動の場づくりに7,520万円を計上

◇文化財保護に2,995万円、うち竹林寺本堂屋根改修に440万円、竹林寺庭園保存整備に30万円、土佐神社改修に174万円を計上、また、埋蔵文化財調査に488万円を計上

■健やかに暮らせる環境づくりに18億3,821万円

◇健康づくり推進に3,511万円

・健康教育、健康相談等の健康推進に129万円、国民栄養調査に55万円を計上

◇母子の健康づくりに4億5,323万円

・妊婦一般健診、乳児一般健診、1歳10か月児及び3歳児健診等の健康診査に2億8,950万円措置





・子育て支援に 3,709 万円，うち育児相談，育児学級，乳幼児育成指導等に 253 万円，不妊治療助成に 3,455 万円を計上

・生後 4 か月までの乳児のいる家庭を保健師等が訪問するこにちは赤ちゃん事業に 1,227 万円を計上

◇成人の健康づくりに 2 億 7,942 万円

・健康診査に 9,988 万円，うち女性特有のがん検診推進に 3,500 万円，乳がんマンモグラフィ検診に 1,653 万円，大腸がん検診に 789 万円を措置

・障害者等歯科保健推進に 33 万円，いきいき生活応援に 195 万円を計上

◇結核・感染症対策に 7,636 万円

・結核対策に 1,416 万円，結核予防に 297 万円を措置

・感染症対策に 1,341 万円を計上，うち肝炎無症候性キャリアを早期に発見するため，緊急肝炎ウイルス検査に 699 万円を措置

◇予防接種に 3 億 8,757 万円

・日本脳炎，麻しん風しん混合，三種（二種）混合，インフルエンザ等の予防接種に 3 億 7,124 万円措置

◇地域保健推進に 1 億 4,743 万円

・衛生検査所指導，薬事指導，毒物劇物取締，医療安全支援センターの運営等の保健所事業に 684 万円計上

・地域保健推進支援に 62 万円措置

◇難病対策に 1 億 3,112 万円

・日常生活用具の給付など生活支援に 43 万円を計上

・小児慢性特定疾患治療研究，身体障害児育成医療，未熟児養育医療の医療対策に 1 億 2 万円措置

・子どもが地域で育つときに生じる様々な問題の解決に向けて，発達支援や家族への支援等を行う発達支援センター運営など発達支援に 3,224 万円を計上

◇衛生対策に 2 億 9,570 万円

・生活衛生営業指導，水道施設等衛生指導，衛生害虫駆除，衛生組合連合会補助，公衆浴場施設整備等補助などの生活環境に 8,021 万円計上

・食品安全推進，食品営業許可等指導，検査機器等精度管理等の食品保健に 1 億 713 万円を計上

・獣疫予防に 1 億 836 万円，うち狂犬病予防対策に 264 万円，動物愛護推進に 46 万円，食肉衛生検査に 691 万円，食鳥検査センター運営補助に 720 万円，牛海綿状脳症検査に 821 万円，小動物管理センター管理運営に 1,961 万円を計上

■やさしさあふれる高齢社会づくりに 95 億 6,460 万円

◇介護サービスの質の向上に 69 万円

◇生活支援サービスの充実に 2,850 万円，うち在宅介護支援センター運営に 263 万円，日常生活用具給付等に 65 万円，緊急通報体制等整備に 610 万円，高齢者あんしん相談に 54 万円，軽度生活援助に 29 万円，高齢者等訪問理美容サービスに 30 万円，寝具洗濯乾燥消毒サービスに 28 万円，成年後見制度利用支援に 14 万円，生活支援ハウスの管理運営に 1,294 万円，高齢者共同生活住宅運営に 28 万円，外出支援サービスに 407 万円を計上

◇介護支援事業に 3,408 万円，うち住宅リフォーム事業に 1,873 万円，生きがいデイサービスに 674 万円，地域交流デイサービスに 860 万円を計上

◇福寿園の管理運営等に 1,030 万円

◇高齢者保護施設費に 5 億 3,098 万円措置

◇老人福祉センターに 5,902 万円，うち旭老人福祉センター入浴サービスに 122 万円を計上

◇介護保険事業の運営に対して一般会計からの負担 33 億 6,293 万円を計上

◇介護保険サービス低所得者対策に 70 万円

・ホームヘルプサービス利用者負担金軽減に 10 万円を計上，また，社会福祉法人利用者負担金減免助成に 60 万円を計上

◇老人医療事業に 273 万円

◇後期高齢者医療に 44 億 8,413 万円，うち後期高齢

者医療広域連合負担に 36 億 2,399 万円，後期高齢者医療事業特別会計への繰出 8 億 2,770 万円，後期高齢者特定健康診査等に 261 万円，後期高齢者はり・きゅう・マッサージ施術助成に 540 万円を計上

◇特別養護老人ホーム等施設整備事業補助に 9 億 576 万円を計上

◇社会参加の推進に向けた生きがい対策の充実に 3,395 万円，うち高知市老人クラブ連合会補助に 1,848 万円，高齢者の生きがいづくり促進に 1,274 万円を計上

■自立いきいき障害者福祉の充実に 67 億 1,020 万円

◇障害者福祉の充実に 66 億 3,718 万円

・障害者医療助成に 9 億 6,712 万円，特別障害者手当等に 1 億 4,800 万円を計上

・在宅生活支援に 101 万円，うち障害者相談員費に 99 万円を計上

・自立支援に 48 億 4,184 万円，うち更生医療に 7 億 8,800 万円，補装具支給に 7,169 万円，自立支援給付に 35 億 6,916 万円，地域生活支援事業に 3 億 8,911 万円を計上

・障害者の社会参加促進に 6,604 万円，うち日常生活支援に 3,177 万円，心身障害者小規模作業所援護に 3,098 万円，その他の社会参加支援に 329 万円措置

・点字図書館に 3,834 万円，うち点字情報ネットワークに 245 万円，情報処理技術取得推進に 85 万円を措置

・その他の障害者福祉の充実に 5 億 7,482 万円，うち重度心身障害者通園施設の運営に 1,660 万円を計上するほか，新たに障害福祉サービス事業所（小高坂更生センター）改築事業補助に 1 億 8,876 万円を計上

◇障害者教育の充実として，心身障害児通園事業（ひまわり園）に 1,904 万円措置

◇理解と交流推進として，こころの健康づくりに 5,397 万円

・精神保健に 651 万円，高知市精神障害者家族連合会等補助に 6 万円を計上するほか，新たに自傷他害の恐れのある精神障害者の措置事業に 12 万円，自殺予防の啓発に 70 万円を計上

■生活を支える社会保障の充実に 232 億 4,230 万円

◇低所得者福祉の充実に 202 億 6,244 万円

・生活保護に 198 億 7,878 万円，誠和園では施設運営等に 2 億 4,023 万円を計上

・民生委員協議会補助等に 8,283 万円を計上

・住宅手当緊急特別措置に 6,059 万円を計上

◇国民健康保険事業の運営に対して一般会計からの繰出金 27 億 9,979 万円を計上

◇国民年金事業の推進に 6,680 万円

◇その他の社会福祉事業では，中国残留邦人等生活支援に 1 億 1,325 万円を計上

■保健・医療・福祉の総合基盤づくりに 19 億 3,160 万円

◇保健，医療，福祉，防災の総合的な拠点施設としての総合あんしんセンター整備や施設管理として保健・医療・福祉総合ネットワークづくりに 5,059 万円を計上

◇地域医療体制の充実としての医療体制整備に 1 億 8,548 万円，うち休日夜間急患センター，平日夜間小児急患センター運営や，小児，眼科の救急医療支援など救急医療体制等整備に 1 億 7,901 万円を措置

◇医療施設に 16 億 9,552 万円

・高知医療センターへの運営負担に 15 億 9,518 万円，土佐山地区のへき地診療所事業繰出金に 1,005 万円を計上

■人権と平和が尊重される社会づくりに 6 億 5,342 万円

◇市民組織の育成・啓発に 1,367 万円，人権同和啓発推進に 2 億 6,509 万円，社会人権教育推進に 9,360 万円，学校人権教育推進に 5,317 万円を計上

◇平和活動の推進に 86 万円を計上

■男女共同参画社会づくりに 1 億 2,945 万円

◇男女共同参画推進事業，男女共同参画センター事業推進等の男女共同参画推進に 1 億 2,944 万円



3. 環境と共生する安全で快適な都市

249 億 7,891 万円



■災害に強いまちづくりに 43 億 1,371 万円

◇防災対策として、防災資機材整備等に 148 万円、建築物耐震改修計画認定事業に 58 万円、住宅の耐震診断・耐震改修等に助成する木造住宅耐震化推進事業に 2 億 2,400 万円を計上

◇がけくずれ対策推進として住家防災対策に 2,560 万円

◇都市下水路整備に 4,000 万円

◇都市下水路維持管理に 1 億 9,026 万円

◇河川水路等整備に 8,000 万円

・市単河川水路整備に 5,000 万円、市単河川水路浚渫に 2,000 万円、排水機新設改良に 500 万円、高知南国道路関連での大戸川改修に 500 万円計上

◇河川水路維持管理に 2 億 541 万円

◇農道水路整備として農道用排水路維持整備補助に 3,050 万円を計上

◇排水機場整備に 5,100 万円

◇災害復旧に 2,250 万円

・農業土木施設の災害復旧に 1,300 万円、市道の災害復旧に 600 万円、林道の災害復旧に 150 万円、漁港の災害復旧に 200 万円を措置

◇災害対応力の強化として災害救助物資備蓄に 420 万円を計上

◇消防体制の強化に 33 億 6,212 万円

・防災啓発の推進に 223 万円措置

・消防施設等整備に 1 億 9,230 万円、うち消防車両整備に 130 万円、総合あんしんセンターへ消防指令機能を移転するための消防指令システム整備に 9,000

万円、災害時の消防水利確保のための消火栓設置に 4,500 万円、新たに朝倉分団屯所建替に 5,600 万円を計上

◇地域防災対応力の向上に 6,303 万円

・地域防災対策の推進に 3,281 万円、うち津波防災対策として 30 万円を措置し、下知・潮江地区での津波避難ビル等の看板を設置、また、自主防災組織育成強化推進に 2,885 万円、防災用放送設備、消火栓ホースボックス等の防災施設整備事業補助に 230 万円を計上

■地球環境に貢献する循環型社会の構築に 41 億 8,894 万円

◇地球環境問題への取組に 1 億 253 万円

・地球温暖化対策の推進のため、本市施設のエネルギー使用の低減に向けて取り組む省エネルギー対策推進に 1,200 万円を計上

◇環境保全体制の強化に 2 億 107 万円

・環境対策事業として、環境監視事業に 600 万円、大気汚染防止に 1,931 万円、水質汚濁防止に 367 万円、ダイオキシン類発生防止対策として 257 万円、浄化槽・生活排水対策に 89 万円、アスベスト発生防止対策に 57 万円を措置するほか、浄化槽管理システム整備に 3,950 万円を措置

◇廃棄物の減量・リサイクルの推進に 7 億 9,131 万円

・ごみの減量・再利用等に 5 億 2,731 万円。うち資源ごみ・不燃ごみ等の収集に 2 億 951 万円、水銀含有ごみ処理に 1,903 万円、特定家庭用機器再商品化推

進に70万円、東部環境センターのし尿汚泥の堆肥化推進に850万円を計上するほか、ごみ減量などを目的とした家庭ごみ有料化の実施に2億4,394万円を計上

- ・一般廃棄物等の適正処理に2億2,622万円、うち魚さい適正処理施設の整備補助に3,918万円、ごみ適正処理対策に268万円を計上

- ・エコ産業団地の整備推進などエコタウン推進に2,115万円を計上

◇廃棄物の適正処理に30億9,401万円

- ・清掃工場整備に1億4,245万円

- ・プラスチック減容工場整備に900万円、最終処分場整備に540万円

- ・一般廃棄物等適正処理のための収集処理体制の充実に26億2,921万円。うち可燃ごみ等収集に11億378万円、ごみ処理に11億4,294万円、し尿処理に3億2,903万円を計上

- ・産業廃棄物等の適正処理に1億3,581万円。うち産業廃棄物適正処理施設整備に対する負担として1億2,261万円、新たに不法投棄監視用カメラ購入に200万円を措置

- ・東部環境センター整備に1,500万円

- ・環境事業公社運営補助等に5,408万円措置

- ・春野環境センターの管理等に1億304万円を計上

■自然と共生するまちづくりに173万円

◇里山の保全推進に100万円を計上

◇保存樹木等助成に73万円措置

■海と森が映える水とみどりのまちづくりに8億1,381万円

◇流域市町村との連携として、仁淀川流域交流に66万円

◇親水空間の整備では、鏡川清流保全対策に157万円を計上

◇都市緑化の推進に8億1,157万円

- ・竹島公園、初月公園の用地購入のほか、みどり豊かなまちづくりでは、公園愛護会助成として1,737万円を計上するとともに、新たに地域におけるきめ細やかな子育て支援活動を促進するための公園遊具等の整備に3,000万円を計上

- ・花のよさこいタウン春花祭に536万円計上

■快適で安全な生活環境づくりに156億6,072万円

◇交通安全対策の強化に1億286万円計上

- ・自転車等放置防止対策に2,145万円計上

◇安全でおいしい水の安定供給として27億3,272万円

- ・上水道事業として、送配水施設整備事業に1億5,500万円、漏水防止対策事業に13億1,350万円、災害対策事業に2,980万円、増補改良事業に11億6,320万円、簡易水道施設改良事業に4,900万円、仁淀川・鏡川水系の水源地林地取得や水源地域との交流事業に2,222万円計上

◇公営住宅整備に5億2,614万円

- ・既設公営住宅のリニューアルでは、外壁改修や火災報知機設置等の既設市営住宅改善事業に3,100万円、駐車場整備に890万円、既存住宅の整備に1億3,176万円を計上

◇下水道整備に120億2,225万円

- ・下知、潮江、浦戸湾東部の各処理区の面的整備、長浜・東部排水区等の浸水対策整備に18億2,500万円、うち20年度から3か年継続の北部汚水幹線管渠築造に22年度予算として5,000万円を計上

- ・単独下水道事業では、各処理区の管渠築造等に8億5,450万円を計上

- ・団地下水道の維持管理に1億3,286万円措置

- ・浄化槽設置補助に1億489万円を計上

- ・その他の下水道事業では、下水道事業経営の健全性や計画性、透明性の向上を図るための企業会計移行のあり方を検討する企業会計導入準備事業に3,000万円を計上

◇消費者行政に8,496万円を計上

◇市有墓地の管理運営に3,628万円を計上

◇斎場の管理運営に1億5,548万円



4. 実現に向けてのしくみづくり

12億6,710万円



■市民との協働に 5 億 9,980 万円

◇市民主導型市政の推進に向けてのコミュニティ活動に 2 億 9,419 万円

・コミュニティ活動支援に 10 万円，まちづくり支援事業に 71 万円，コミュニティ集会所等施設整備に 500 万円，地域住民活動の核施設となるふれあいセンターの管理運営に 8,545 万円，難視聴地域の共聴施設を地上デジタル放送に対応するための改修補助等に 6,324 万円を計上するほか，新たに地域コミュニティの在り方等の検討を行う地域コミュニティ再構築事業に 100 万円を計上

◇広報広聴活動の推進に 7,464 万円

・あかるいまち発行に 7,094 万円，点字広報に 369 万円を計上

◇市民活動支援に 1 億 1,359 万円

・市民活動サポートセンター運営に 2,066 万円，弥右衛門ふれあいセンター管理運営に 468 万円を計上
・浦戸湾・7 河川一斉清掃に 82 万円措置
・安全で安心なまちづくり推進に 12 万円計上

◇情報公開の推進に 358 万円

◇市民サービスの向上に 1 億 1,377 万円

■広域的な連携に 638 万円

◇広域行政の展開に 580 万円

・高知中央広域市町村圏の連携に 500 万円を計上
・定住自立圏の形成推進に 80 万円

■情報化の推進に 6 億 3,079 万円

◇行政情報化の推進に 6 億 3,079 万円

・電算管理に 6 億 2,360 万円を計上

■行財政新システムの確立に 3,013 万円

◇新しい時代のしくみづくりに 3,013 万円

・総合計画の推進に 590 万円を計上
・職員研修に 1,357 万円，うち一般・特別研修に 118 万円，自治大学校等への派遣研修に 779 万円，部局研修に 459 万円を計上
・外部監査制度の推進に 1,065 万円を計上

